

天理医療大学に対する再評価結果

I 判定

2021(令和3)年度再評価(大学評価)の結果、天理医療大学は本協会の大学基準に適合していると認定する。

認定の期間は、2019(平成31)年4月1日から2026(令和8)年3月31日までとする。

II 総評

2018(平成30)年度の本協会による大学評価の結果、天理医療大学については、「内部質保証」及び「教員・教員組織」に重大な問題が認められたため各1点の是正勧告を付し、改善の蓋然性を考慮し、大学基準に適合しているか否かの判定を保留していた。また、判定を保留する要因となったこれらの是正勧告に加えて、「理念・目的」「教育課程・学習成果」「教育研究等環境」「社会連携・社会貢献」「大学運営・財務(大学運営)」及び「大学運営・財務(財務)」において、計9点の改善課題を付した。今回の再評価においては、これらすべての提言の改善状況について評価を行った。

天理医療大学は2023(令和5)年に天理大学との統合を控えており、統合に伴う教育・研究体制の構築に向けて大きな変革の時期にあるが、学長のもと、教育・研究活動の改善・向上を促すため、自己点検・評価活動に取り組んできた。その結果、大学評価時に重大な問題として指摘されていた2点の是正勧告については、いまだ十分な改善に至っていない点が見受けられるものの、判定を保留する要因となったこれらの改善状況を総合的に判断し、前回の大学評価で判定保留としていた期間も含めて大学基準に適合していると判断する。

まず、「内部質保証」については、「将来計画委員会」を内部質保証の推進に責任を負う組織として位置付けたものの、内部質保証における役割が明確でなく、内部質保証の推進の役割を担っていないことが、2018(平成30)年度大学評価時に指摘された。これに対し、中期目標に掲げた7領域の目標を実現すべく大学全体の委員会組織を改編して、各種委員会の上部組織たる3つの審議会(「運営審議会」「教育・研究審議会」「点検・評価審議会」)それぞれの役割を明確化し、新たに「点検・評価審議会」を内部質保証の推進に責任を負う組織として位置付けた。「天理医療大学点検・評価審議会規程」には、「点検・評価審議会」が「大学の内部質保証に関する事項」を担うことが明記されている。また、PDCAサイクルの展開を支える仕組みとして、これまでの各種委員会の委員会活動報告をPDCAサイクルに則った目標管理型の計画書・報告書の様式へと変更し、

内部質保証の実質化を図る活動に向けた取り組みを行っている。しかしながら、内部質保証の方針・手続を明文化しておらず、内部質保証を遂行するに際しての各審議会の権限・役割分担についても規程、方針・手続等に明示していない。さらに「点検・評価審議会」が所管する「内部質保証委員会」及び「教育研究評価委員会」では内部質保証の推進に向けた取り組みを多数行っているものの、「点検・評価審議会」が主体となり実施した活動は「内部質保証委員会」の委員の選任等ごく限定的であるため、これらについては引き続き改善が求められる。

「教員・教員組織」については、大学設置基準上必要となる医療学部臨床検査学科の専任教員数の不足が指摘された。また、求める教員像及び教員組織の編制方針を整備したうえで、教員組織の適切性を点検・評価し、質の保証に取り組むことが求められた。指摘を受けた医療学部臨床検査学科における専任教員数の不足は、共通専門基礎科目を担ってきた「医療教育・研究センター」の廃止、所属教員の配置換えと公募採用により改善が図られている。求める教員像の明文化も適切になされている。一方、教員組織の編制方針に関しては、大学設置時の教員配置を基準としているが、設置時から一定の時間を経過しているため、方針を独自に策定し、これを踏まえて教員組織の適切性について定期的に点検・評価を実施し、その結果をもとに改善・向上に努めることが望まれる。

改善課題9点については、多くの点で改善がなされたことが確認できた。ただし、以下の点については、必ずしも十分な成果が上がっていないため、更なる改善が求められる。

まず、「理念・目的」については、改善課題において策定が求められた中・長期計画を「将来計画委員会」において明文化したが、2023（令和5）年に天理大学と統合することが決定していることから、改めて大学の中・長期計画を策定せざるを得ない状況にある。現在、統合後の中・長期計画を天理大学とともに検討中であることから、早期の実現が望まれる。

「教育課程・学習成果」については、学位授与方針に示した学習成果の把握・評価が十分に行われていないことについて指摘を受けた。これについて医療学部看護学科では一般社団法人日本看護系大学協議会が開発した自己評価項目を活用してデータを蓄積のうえ活用しているものの、学位授与方針に大学として自ら示した学習成果を把握・評価する仕組みは未だ検討中であるため、一層の取り組みが求められる。

「教育研究等環境」においては、教育研究活動を実施するための適切な環境の整備が不十分であり、教育研究等環境の整備に関する方針の明示と具体的な改善計画の立案・実施が指摘された。演習室を実験室に充てて実験室不足を解消し、学習・教育研究活動に必要な環境を整備しているが、教育研究等環境の整備に関する方針を未だ明示していないため、改善が望まれる。

「大学運営・財務（財務）」については、「要積立額に対する金融資金の充足率」が低く、安定した財政基盤を確立していないにもかかわらず、具体的な数値目標を設定した

中・長期財政計画が設定されていなかったことの指摘を受け、数値目標を設定し計画的に金融資産の増加を図るべく、学生生徒等納付金や検定料の値上げ等に関する検討を行った。しかし、学生生徒等納付金の改定は十分な収入増加が見込めないことから、実現には至らなかった。また、設立母体から毎年定額の寄付金を受ける計画もあったが、2年で打ち切りとなっている。それらの結果、前回評価時以降、翌年度繰越支出超過額は増加し、「要積立額に対する金融資金の充足率」は減少しており、教育研究活動を遂行するための必要な財政基盤はいまだ十分に確立しているとはいえない。今後は、2023（令和5）年4月1日を期日として計画している、学校法人天理大学との合併に向けて、合併協議会において法人合併後の総合的な財政計画を検討するとしているため、同計画の策定を着実にを行い、合併後の大学における財政基盤の安定化を図ることが求められる。

天理医療大学は、天理大学との統合が予定されており、今後、理念・目的や新たな教育体制の構築など大学としてさまざまなことに対応が求められるが、前回の各提言に対して真摯に対応してきたことは評価できる。今後も、今回構築した内部質保証体制を更に充実させ、その機能を発揮できるように努め、理念・目的の実現に向けて一層の飛躍を期待する。

Ⅲ 提 言

一 改善課題

<内部質保証>

- 1) 内部質保証の推進に責任を負う組織である「点検・評価審議会」が「大学の内部質保証に関する事項」を担うことを規程に明記し、「点検・評価審議会」が所管する「内部質保証委員会」及び「教育研究評価委員会」では、内部質保証の推進に向け点検・評価システムの整備や自己点検・評価報告書のとりまとめ等を行っているものの、内部質保証の方針・手続を明文化していないほか、内部質保証を遂行するに際しての各審議会の権限・役割分担を規程、方針・手続等に明示していない。さらに、内部質保証の推進に責任を負う組織として「点検・評価審議会」が主体となり実施した活動はごく限定的であるため、これらについて改善が求められる。

<教育課程・学習成果>

- 1) 学位授与方針に示した学習成果の把握・評価が依然として十分に行われていないため、適切な方法・指標を開発・設定し、把握・評価に努めるよう改善が求められる。

<大学運営・財務（財務）>

- 1) 「要積立額に対する金融資産の充足率」がまだ低く、前回評価時より改善し、安定した財政基盤を確立しているとはいえない。今後は、2023（令和5）年4月1日を期日として、学校法人天理大学と合併を計画していることから、合併協議会において、法人合併後の総合的な財政計画の策定を着実にを行い、合併後の大学における財政基盤の安定化を図っていくことが求められる。

以上

天理医療大学提出資料一覧

再評価報告書			
その他の根拠資料			
	資料の名称	ウェブ	資料番号
大学評価後の改善に向けた全般的な取り組み状況	天理医療大学中期目標 (2020年度～2024年度)		資料 1-1
	2019年度委員会活動報告書		資料 1-2
	看護学科・臨床検査学科 DP・CP		資料 1-3
是正勧告No. 1 【内部質保証】	学部強化・大学院設置準備プロジェクト議事録		資料 2-(1)-1-1
	県内の看護師・臨床検査技師のキャリア・ニーズ調査倫理審査結果通知書		資料 2-(1)-1-2
	学部強化・大学院設置に向けた SWOT 分析例 老人看護 CNS を設置できるか		資料 2-(1)-1-3-①
	学部強化・大学院設置に向けた SWOT 分析例 がん看護 CNS コースを設置できるか		資料 2-(1)-1-3-②
	2019年度版委員会等活動計画・報告書記入例		資料 2-(1)-1-4
	2020年度版委員会等活動計画・報告書記入例		資料 2-(1)-1-5
	委員会体制における PDCA サイクル展開の模式図		資料 2-(1)-1-6
是正勧告No. 2 【教員・教員組織】	「大学基礎データ」表 1		資料 2-(1)-2-1
改善課題No. 1 【理念・目的】	天理大学との合併締結		資料 2-(2)-1-1
	天理大学・天理医療大学改組専門分科会		資料 2-(2)-1-2
改善課題No. 2 【教育課程・学習成果】	天理医療大学ホームページ	○	資料 2-(2)-2-1
	2020年度 学修ガイド(抜粋)		資料 2-(2)-2-2
	2021年度 学生募集要項(抜粋)		資料 2-(2)-2-3
	シラバス作成と成績評価ガイドブック		資料 2-(2)-2-4
改善課題No. 3 【教育研究等環境】	実験室階層設置予算		資料 2-(2)-3-1
	大学構内地図		資料 2-(2)-3-2
改善課題No. 4 【社会連携・社会貢献】	町の保健室活動		資料 2-(2)-4-1
改善課題No. 5 【大学運営・財務(大学運営)】	委員会体制の改編		資料 2-(2)-5-1
	2020年度委員会体制		資料 2-(2)-5-2
	天理医療大学組織図		資料 2-(2)-5-3
	天理医療大学委員会体制図		資料 2-(2)-5-4
	S D 研修実績 (2018-2019)		資料 2-(2)-5-5

改善課題No. 6 【大学運営・財務(財務)】	法人合併基本合意書		資料 2-(2)-6-1
	財務計算書類・公認会計士の監査報告書（平成 30 年度分～令和 2 年度）		資料 2-(2)-6-2
	監事監査報告書（平成 30 年度分～令和 2 年度）		資料 2-(2)-6-3
その他	天理医療大学 2019 年度・2020 年度定員数及び志願者数		

天理医療大学提出・閲覧用準備資料一覧（実地調査）

	資料の名称	ウェブ	資料番号
是正勧告No. 1 【内部質保証】	運営審議会規程		回答根拠資料 2-(1)-1-1
	教育・研究審議会規程		回答根拠資料 2-(1)-1-2
	点検・評価審議会規程		回答根拠資料 2-(1)-1-3
	内部質保証委員会規則		回答根拠資料 2-(1)-1-4
	教育研究評価委員会規則		回答根拠資料 2-(1)-1-5
	2020 年度各審議会開催一覧		回答根拠資料 2-(1)-1-6-①
	2020 年度各審議会議事録		回答根拠資料 2-(1)-1-6-②
	2020 年度全委員会の活動報告書		回答根拠資料 2-(1)-1-7
是正勧告No. 2 【教員・教員組織】	2020 年度教職員メールアドレス一覧		回答根拠資料 2-(1)-2-1
	学校法人天理よろづ相談所学園教員等選考規則		回答根拠資料 2-(1)-2-2
	看護学科教員定員表		回答根拠資料 2-(1)-2-3
	2020 年度教育・研究活動報告書		回答根拠資料 2-(1)-2-4
	2020 年度教員等審査委員会活動報告書		回答根拠資料 2-(1)-2-5
改善課題No. 2 【教育課程・学習成果】	e ラーニング トップページ		回答根拠資料 2-(2)-2-1-①
	授業評価結果の例		回答根拠資料 2-(2)-2-1-②
	授業評価アンケート入力のお願ひ		回答根拠資料 2-(2)-2-2
改善課題No. 5 【大学運営・財務(大学運営)】	2020 年度「広報・社会連携委員会」活動報告書		回答根拠資料 2-(2)-4-1
	2019 年度「第 1 回天理医療大学 まちの保健室」実施報告		回答根拠資料 2-(2)-4-2
改善課題No. 6 【大学運営・財務(財務)】	2021 年度 SD 研修会 日程表 (修正版)		回答根拠資料 2-(2)-5-1
	2021 年度ハラスメントワークショップ計画		回答根拠資料 2-(2)-5-2
改善課題No. 6 【大学運営・財務(財務)】	合併協議会の構成と構成メンバー		回答根拠資料 2-(2)-6-1